

令和9年度 学童保育室申し込みのご案内

問学校教育課 ☎ 25-5228

市立学童保育室

- 入室基準** 保護者の就労等により、放課後、児童の保育ができない場合
- 受付期間** 11月5日(木)～12月3日(木)
- 申請方法** 電子申請(秩父市公式LINE)
または紙による申請
※右記QRコードから
申請ください。



電子申請
(秩父市公式LINE)

- 利用時間** ①平日(月曜日から金曜日)
放課後～18時45分まで
②土曜日および長期休業日(春季・夏季・冬季) 7時45分～18時45分まで

※家庭状況等の調査により入室の可否を決定し、令和9年1月下旬に通知します。

※来年度新入学となる児童には、就学時健診の際に申請案内を配布します。



入室決定は先着順ではありません。なお、基準を満たしていても各学童保育室の入所状況により、入所できない場合もあります。

私立学童保育施設

私立の学童保育施設でも利用申し込みを受け付けています。

詳しくは直接、各施設へお問い合わせください。



施設名	ところ	電話番号
原谷学童クラブ	大野原2966	☎23-0774
かみたのキッズクラブ	荒川上田野994-15	☎54-0062
大畑アフタースクール	大畑町4-64	☎24-8221
寺子屋十三番(本園)	下宮地町17-6	☎22-1385
寺子屋十三番(分園)	東町26-7	☎26-7750
こもれびキッズクラブ	上影森130-6	☎26-7991

秩父市避難行動要支援者名簿を作成しています

市では、秩父市地域防災計画のもと、避難行動要支援者名簿を作成しています。災害時における安否確認や避難支援などの必要な支援を受けられるように、対象となる方には、6月に郵送で通知をしています。なお、同意を得られた方については名簿に登録し、避難関係支援者に情報提供しています。

避難行動要支援者名簿とは

避難行動要支援者(災害時に自ら避難することが困難であり、その円滑かつ迅速な避難の確保を図るために特に支援を要する方)と認められた方の名簿です。名簿情報は、原則1年に一度更新します。

対 象

- 次に該当する在宅で生活されている方
- ①身体障害者手帳1級または2級を所持する方
(ただし、障害の部位が肢体不自由・視覚障害・聴覚障害に限ります)
 - ②療育手帳A・Aを所持する方
 - ③精神保健福祉手帳1級を所持する方
 - ④要介護認定3～5を受けている方
 - ⑤前号に掲げるものに準ずる状態にある難病患者

- ⑥その他避難支援などを希望し、市長が支援の必要を認めた方

※①～⑤の名簿対象者に該当しない場合でも、避難支援などを希望し、「秩父市避難行動要支援者名簿」への登録を申請すれば、避難支援等関係者へ情報提供を行います。

避難支援等関係者

市で作成する避難行動要支援者名簿の提供を受け、避難支援等の実施に携わる関係者を指します。秩父市地域防災計画では、次の方々を避難支援等関係者としています。

秩父消防本部、秩父市消防団、秩父警察署、小鹿野警察署、民生委員・児童委員、秩父市社会福祉協議会、自主防災組織(町会)

問社会福祉課 ☎ 25-5204

企業版ふるさと納税によるご寄附をいただきました

ご寄附をいただいた企業様をご紹介します。誠にありがとうございました。

Society5.0推進事業のために

- ▶7月15日、Fact Board株式会社から
- ▶8月10日、ビルディングデザイン株式会社から

問先端技術推進課 ☎ 21-5522

あべにーる～未来～

いきいき市民フォーラム
「50代からの快適な住まいづくり」～親の家の片づけをきっかけに考える
これからの暮らし～

「そろそろ考えないと…」と思いながらも、どこから始めればよいか悩む親の家の片づけ。住宅設計18年の経験を持つ寺山先生が、実家整理のコツと、これからの暮らしをより快適にする片づけのヒントをお伝えします。

近藤 典子氏の「親の家のかたづけ」プロジェクトにも参加する先生ならではの視点で、家族の安心につながる住まいづくりを学びます。

と き 11月11日(水)13時30分開演 (13時開場)

ところ 市民会館けやきフォーラム

講師 寺山 美穂 氏

定員 120人 (先着順)

参加費 無料

※駐車場の台数に限りがありますので、公共交通機関でお越しいただくか、乗り合わせでのご来場をお願いします。

※手話通訳をご希望の方は10月30日(金)までに市民生活課へお問い合わせください。

問市民生活課 ☎26-1133

ごみ出し困難な世帯の方への
支援を開始します

自力でのごみ出しが困難な世帯の方のごみを、訪問介護員・親族等が、申請により、市が設置する専用のごみボックスに曜日の制約なく排出することができるようになります。

詳しくは、下記へ電話等でお問い合わせください。

対 象

次のいずれかに該当する方のみで構成される世帯

①要支援、要介護認定を受けている方または事業対象者の方

②身体障害者手帳をお持ちの方

③療育手帳をお持ちの方

④精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方

申請受付開始日 11月2日(月)

申・問高齢者介護課高齢者担当

☎25-5205

各総合支所市民福祉課

吉田 ☎72-6082

大滝 ☎55-0865

荒川 ☎54-2111

推薦方法 市HP掲載の推薦書に参考資料を添付(自薦、他薦問わず)
申・問生涯学習課 ☎22-0420

銅賞	銀賞	金賞
埼玉県コンクール最上位賞	関東・東日本規模のコンクール上位3賞	国際規模のコンクールで優秀な成績をおさめた者 全国規模のコンクール上位3賞

表彰の区分

対象者 対象期間において市内に所在する個人または市内に主たる事務所若しくは活動の拠点を有する団体

対象大会 国・都道府県・公益財団法人・全国紙を発行する新聞社・全国に報道網を有する報道機関・その他公益性が認められる団体が主催するコンクール等

対象期間 4月1日から令和9年3月31日

市では、芸術文化活動の振興を図ることを目的として、芸術文化の分野において優れた成績を残した団体・個人を表彰します。

令和8年度
秩父市芸術文化表彰の推薦募集

申請方法 市HP掲載の申請書に大会要項等資料を添付
申・問生涯学習課 ☎22-0420

大会規模	区分金額
全国大会	個人 10,000円
	団体 30,000円
国際大会	個人 20,000円
	団体 50,000円

対象者 市内に住所を有する個人または構成員の過半数が市内に住所を有する市内活動団体
交付区分 交付対象者1人または1団体につき、1年度当たり1回を限度とする

対象大会 行政機関・公益財団法人・全国紙を発行する新聞社・全国に報道網を有する報道機関・その他公益性が認められる団体が主催するコンクール、その他市長が認めるもの

対象期間 4月1日から令和9年3月31日

市では、芸術文化活動の振興を図るため、芸術・文化の全国大会等出場者に奨励金を交付します。

令和8年度
秩父市芸術文化奨励金交付

ポテくまくかイチオン 産業支援インフォメーション

☎産業支援課 25-5208

中小企業奨学金返還支援補助金申請受付中！

市では、市内中小企業の人材確保と若者の地元就職の促進および負担軽減を図るため、奨学金返還支援を行った企業負担に対する補助制度を設けています。

対 象 市内に事業所を有する中小企業者で、「埼玉県中小企業等人材確保奨学金返還支援事業補助金」の交付決定を受けた事業者

※埼玉県の申請期限は11月30日(月)ですので、ご注意ください。

補助対象経費 市内の事業所に勤務している従業員に対して奨学金返還支援のために支給する手当等

補助額等 1人あたり上限9万円(補助率1/2または1/3)
※「埼玉県中小企業等人材確保奨学金返還支援事業補助金」と合わせた上限は、従業員1人あたり18万円/年

申請方法 交付申請書に関係書類を添えて産業支援課へ申請

☎・☎産業支援課 25-5208



令和8年度 優秀建設工事施工者・ 優秀建設工事現場代理人等を表彰

この表彰は、市が発注した建設工事を令和7年度に、優秀な成績で完成した施工者および現場代理人等を表彰することで、建設工事の適正な施工・品質を確保するとともに、技術力および施工意欲の向上を図ることを目的としたものです。

優秀建設工事施工者表彰「優秀賞」

- ・大田中学校校舎大規模改造工事（ゼロ債務）
守屋八潮建設 株式会社
- ・和田橋下部工補修工事
秩父土建 株式会社
- ・森林管理道杉ノ峠線改良工事（再1）
有限会社 横田工務店

優秀建設工事現場代理人等表彰「優秀賞」

- ・大田中学校校舎大規模改造工事（ゼロ債務）
富田 博明 氏（守屋八潮建設(株)）
- ・尾田蒔中学校体育館大規模改造工事(ゼロ債務)
高橋 俊正 氏（守屋八潮建設(株)）
- ・森林管理道杉ノ峠線改良工事（再1）
山中 亮太郎 氏（有横田工務店）

☎契約検査課 25-5216

期間限定でお得な制度融資を 新設しました！

昨今の中東情勢や金利上昇、経済状況の変化等を踏まえ、金利をより優遇した制度融資を開始しました。資金調達にお悩みの方は、以下の取扱金融機関へお申し出ください。

制度名 秩父市中小企業振興資金（ハイパワー資金）経済変動対策枠

申請期間 10月1日(木)～令和9年3月31日(水)

対 象 市内に店舗、工場または事業所（法人の場合は本社）を有する方で、売上高総利益率または売上高営業利益率が減少している方（詳細は右記QRコードから市HPにて）

融資限度額 運転資金・設備資金を合わせて2,000万円

貸付利率 融資実行時の長期プライムレートから2%を引いた利率（実行金利の下限は0.5%）

取扱金融機関 埼玉りそな銀行、武蔵野銀行、東和銀行、足利銀行、埼玉縣信用金庫の各秩父支店、埼玉信用組合、商工中金熊谷支店

☎先端技術推進課 21-5522



加入されていますか？「中小企業退職金共済制度」

中小企業退職金共済法に基づき設けられた同制度は、（独）勤労者退職金共済機構中小企業退職金共済事業本部が運営を行っています。

毎月の掛金は口座振替によって自動的に引き落とされ、退職金は機構から直接退職者に支払われます。簡単な手続きで、従業員の方の退職金制度を設けることができます。また、掛金に対し、国と市から一部助成制度があります。

①国の助成

対 象	内 容
新しく加入する事業主	掛金月額2分の1（従業員ごとに上限額5,000円）を加入後4か月目から1年間助成します。
掛金を増額した事業主	増額分の3分の1を増額月から1年間助成します。（ただし、増額前の掛金月額が18,000円以下などの条件あり）

②市の助成

対 象	内 容
新しく加入する事業主	1か月の掛金の20%以内（従業員ごと上限額1,000円以内）を加入月の属する年度の翌年度から連続した3年間補助します。

加入を検討する事業所を対象に、共済事業本部職員が直接訪問して相談に応じます。

☎中小企業退職金共済事業本部 03-6907-1234
産業支援課 25-5208